

第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の拡大、さらに、平成26年2月の大雪や7月の突風、8月の竜巻による農業生産施設への甚大な被害や6月の高温多雨による麦の穂発芽被害等、異常ともいえる近年の自然災害により非常に厳しい状況が続いている。

こうした状況下で、本市においては「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解及び交流・共生を可能とする施策の展開を図りながら、雪害被害状況の把握に努めるとともに災害復旧支援策を行ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、農産物の大消費地に近接していることから重要な食料供給地としての役割を担っており、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、新規就農者への支援、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備、その他、農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。また、本年より「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、県段階に設置された農地中間管理機構から農地中間管理事業の業務を受託し、担い手への農地の集積を図った。さらに、地域での話し合いを基に、今後の地域農業のあり方等を定めた「人・農地プラン」については、必要に応じプランの見直しを図った。

一方、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、グリーンツーリズム事業に取り組むとともに、農村整備のハード部門においては、農業基盤整備事業、農地・水保全管理の推進、老朽化している揚水機場や排水機場の整備改修事業等を実施した。

林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

農業振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会栃木地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	3,483人
水稲生産実施計画書提出農業者数	1,864人
水稲生産数量	7,367,381kg
水稲作付面積(①)	14,646,828㎡
主食用水稲作付面積(②)	10,551,841㎡
差引(①－②)	4,094,987㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	72.0%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位:㎡)

二条大麦	5,660,349
大豆	817,325
そば	343,594
飼料作物	486,541
新規需要米	1,765,396
加工用米	663,326

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会栃木地区担当との連携により、農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

	開催日	会場
東部地区	3月10日(火) 午後6時30分～	J Aしもつけ栃木地区 営農経済センター会議室
西部地区	3月9日(月) 午後6時30分～	皆川公民館 大研修室

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	76,561,879	281,223	108,914,089	485,466	766,689
上 都 賀 農 協	11,906,123	30,115	7,464,612	24,989	55,104
栃 木 県 酪 農 協	3,213,370	6,426	3,129,041	6,258	12,684
栃 木 信 用 金 庫	395,836	1,980	362,959	1,815	3,795
足 利 銀 行	796,400	1,194	741,400	1,112	2,306
合 計	92,873,608	320,938	120,612,101	519,640	840,578

・特別利子（上乗せ分）

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	9,270,386	38,102	6,611,200	27,654	65,756
上 都 賀 農 協	-	-	-	-	-
栃 木 県 酪 農 協	-	-	-	-	-
栃 木 信 用 金 庫	-	-	-	-	-
足 利 銀 行	-	-	-	-	-
合 計	9,270,386	38,102	6,611,200	27,654	65,756

・新規融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下 野 農 協	9	50,500
上 都 賀 農 協	-	-
栃 木 県 酪 農 協	-	-
栃 木 県 開 拓 農 協	-	-
栃 木 信 用 金 庫	-	-
足 利 銀 行	-	-
合 計	9	50,500

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額

(単位：円)

件 数	融資平均残高	利子助成金額
23件	279,499,666	472,208

・新規融資申請なし

(3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行い、被害農家の一刻も早い復旧と経営安定の支援を行った。

・利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	5,867,014	88,005	3,864,986	57,974	145,979
上 都 賀 農 協	892,603	13,389	706,849	10,602	23,991
合 計	6,759,617	101,394	4,571,835	68,576	169,970

・新規融資申請なし

3 農業経営基盤強化促進事業

地域の実態に即した農業、農村の振興を図るため、地域農業者の創意と意欲を生かし、自主性に基づいた活動を促進するとともに、農用地等の確保及び有効利用と農用地利用集積事業を中心とする農用地の利用権等の集積を通じて、認定農業者等、今後育成すべき農業者の確保と集落機能の活性化等を図った。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数 151人

4 人・農地プラン推進事業

地域での話し合いに基づいて、地域の中心となる経営体、農地集積の方法及び地域農業のあり方等を定めた「栃木市人・農地プラン」を状況の変化に合せ見直し、担い手への農地集積をより一層促進させるとともに青年就農者の育成を図った。また、農地中間管理機構より業務を受託し、中間管理事業による農地の集積を図った。

・人農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 2回

・経営転換協力金

補助対象者 10人

経営転換協力金補助金 5,000,000円

・地域集積協力金

補助対象者 1地域

地域集積協力金補助金 11,604,000円

・青年就農給付金

青年就農者数 11人

青年就農給付金補助金 14,250,000円

5 農用地利用集積事業

(1) 農地流動化関連事業

認定農業者等、今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会との連携のもと、農地の貸し借り等、掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m ²)
1	平成26年4月1日	栃木市告示第202号	利用権の設定	344,209
2	平成26年5月1日	栃木市告示第240号	利用権の設定	478,977
3	平成26年5月30日	栃木市告示第275号	利用権の設定及び所有権移転	346,975
4	平成26年7月1日	栃木市告示第317号	利用権の設定及び所有権移転	205,068
5	平成26年8月1日	栃木市告示第334号	利用権の設定	108,559
6	平成26年9月1日	栃木市告示第366号	利用権の設定及び所有権移転	157,516
7	平成26年10月1日	栃木市告示第397号	利用権の設定及び所有権移転	108,169
8	平成26年10月31日	栃木市告示第437号	利用権の設定	424,760
9	平成26年12月1日	栃木市告示第474号	利用権の設定	1,125,838
10	平成26年12月26日	栃木市告示第506号	利用権の設定及び所有権移転	984,995
11	平成27年1月30日	栃木市告示第30号	利用権の設定	573,104
12	平成27年2月27日	栃木市告示第75号	利用権の設定及び所有権移転	622,753
合 計				5,480,923

・農用地利用集積計画 (単位：ha)

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	345.4	7.4	-	352.8
6～9年	169.1	17.2	-	186.3
10年～	2.7	-	-	2.7
合計	517.2	24.6	-	541.8

(2) 農地利用集積確保事業

農地集積の促進と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、新規に利用権設定を行った認定農業者（借受人）と農地所有者（貸付人）に対して補助金を交付した。

【実績状況】

区 分	対象人数	対象面積	交付金額
借受人	68人	741,645m ²	7,382,000円
貸付人	146人	787,986m ²	3,867,000円

6 農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理

農業振興地域において、総合的かつ計画的な農業の振興を積極的に推進しつつ、社

会的・経済的諸情勢の変化に伴う農用地の転用等を行うための整備計画の変更について、申出に基づく一般管理を行った。

【農業振興地域内の農用地等の面積】

(単位：ha)

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,153	1,935	217	10,305	2	10,307	2	40	1,459	5,189
	農用地 区 域	7,845	6,716	885	154	7,755	-	7,755	-	38	11	41
	農 振 白地地域	9,152	1,437	1,050	63	2,550	2	2,552	2	2	1,448	5,148

7 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理が図れるよう調整を図った。

8 集落型経営体の育成

(1) 地域農業担い手組織育成事業（集落営農法人化支援事業）

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会及び座談会等を開催した。

・事業費補助金額（事業主体 下野農業協同組合） (単位：円)

対象営農組合名	事業費	補助金	
		(うち県補助金)	(うち市補助金)
東北営農組合	143,592	40,000	40,000

・集落営農研修会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
東北営農組合	10月18日(土)	13

・法人化検討会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
東北営農組合	2月25日(水)	6

(2) 集落営農プラスワン支援事業

新たな園芸作物への取組又は既に作付している園芸作物の取組拡大をする集落営農組織に対し、補助金を交付することにより、次代の農業を担う集落営農組織の体制整備を支援するとともに、園芸作物の産地化を推進した。

・補助額 100,000円

- ・ 交付対象 1組織（下高島集落営農組合）

9 農村女性活動活性化事業

(1) とちぎ市農業・農村男女共同参画ビジョンの推進

本市農村女性の地位向上と農業・農村における男女共同参画の推進を目的として平成26年4月に策定された「とちぎ市農業・農村男女共同参画ビジョン」について、市内農業関係団体に所属する女性会員が中心となり、積極的に実践・推進をした。

(2) 栃木市農村女性セミナーの開催

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化を図るための取り組みを行っている県内女性農業士の圃場を訪問し、研修を実施した。

- ・ 実施日 11月28日(金)
- ・ 場 所 宇都宮市
- ・ 内 容 「女性農業経営者の取り組みに学ぶ」
栃木県女性農業士 竹原由美子氏
- ・ 参加人数 63人

10 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

(1) 市場入場業者

- ・ 卸業者 2社
- ・ 仲卸業者 16社（青果部 6社・水産物部 8社・花き部 2社）
- ・ 関連事業者 16社
- ・ 買受人 301人
（うち栃木市の買受人 青果部74人・水産物部22人・花き部16人）
- ・ 買出人 540人（うち栃木市の買出人 196人）

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額（千円）
青 果 部	13,106 t	3,436,968
花 き 部	17,347 千点	1,046,686
合 計	—	4,483,654

11 諸証明の発行状況

（単位：件）

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	23
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	17
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	18
合 計	58

12 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2014を開催した。

- ・実施日 12月6日（土） 午前9時～午後3時
- ・会場 総合運動公園中心広場
- ・来場者 約18,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、栃木市産農産物安全安心PR等

13 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

ア 平成26年2月14日から15日にかけて発生した大雪による農業施設被害に対し、市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

なお、年度内に完了しない施設については事業費の繰越を行った。

(ア) 被災農業者向け経営体育成支援事業（国庫補助）

事業内容：撤去費に係る経費補助（国50%、県25%、市25%）

復旧に係る経費補助（国50%、県20%、市20%）

取り組み農家数 284戸

補助額：1,870,000,000円

(イ) 雪害次期作付け支援（市単独）

事業内容：撤去、復旧に係る経費（市50%）限度額50万円

取り組み農家数 40戸

補助額：12,805,000円

(ウ) 雪害果樹未収益期間支援

事業内容：5万円/10a

取り組み農家数：25戸

補助金額：2,625,000円

イ 平成26年6月に発生した高温多雨による麦穂発芽被害に対し次期作の種子供給、肥料購入支援などを行った。

事業内容：撤去に係る経費補助（市50%）

復旧に係る経費補助（市20%）

取り組み農家数：332戸

補助額：46,835,000円

ウ 平成26年7月27日に発生した突風被害による農業施設被害に対し市単独事業を活用し施設の復旧支援を行った。

事業内容：撤去に係る経費補助（市50%）

復旧に係る経費補助（市20%）

取り組み農家数：2戸

補助額：3,169,000円

エ 平成26年8月10日に発生した竜巻被害による農業施設被害に対し市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

(7) 被災農業者向け経営体育成支援事業（国庫補助）

事業内容：復旧に係る経費負担（国 30%、県 30%、市 20%）

取り組み農家数 7 戸

補助額：4,833,000 円

(イ) 竜巻による施設復旧支援（市単独）

事業内容：撤去、復旧に係る経費（市 20%）

取り組み農家数 2 戸

補助額：70,000 円

オ 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のためラジコンヘリコプターを使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

・補助額 13,885,400円

・面積 2,947.14ha

・対象者 2,223戸

カ 農作物安全安心推進事業（農作物残留農薬検査）

近年、消費者の農産物の安全性に対する関心が深まっている中、残留農薬検査を実施することにより農産物の安全安心の推進を図った。

（予算内での定額補助）

・事業主体 上都賀農業協同組合

・事業費 1,555,200円

補助額 499,000円

・事業内容 残留農薬検査（いちご20件、にら16件）

キ 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原種導入を推進した。（予算内での定額補助：購入費の概ね10%補助）

・事業主体 下都賀農業協同組合、上都賀農業協同組合

・事業費 20,103,870円

補助額 1,929,620円

・事業内容 優良種苗の供給137,830本

(2) 新規就農サポート事業

青年の就農者の育成定着を図るため、研修生を受入した農家に対する謝礼、新規就農者の相談及び技術等のサポートを行った。

ア 新規就農者

・補助額 1,500,000円

・対象者 5名

イ 受入農家

・謝礼 20,000円

・対象者 1名

(3) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

(予算内での定額補助)

- ・事業主体 下野農業協同組合、上都賀農業協同組合
- ・事業内容 農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

※H23～H25 1,153.07 t

補助額：2,200,000円

14 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会
- ・事業内容 視察研修会の実施
各種イベントへの参加
市内畜産物安全安心PRの実施
各種防疫事業の実施
- ・事業費 1,184,166円
補助額 180,000円

15 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	14	160	役員会
土地改良区関係	25	500	総代会、各種会議
みそづくりグループ	36	255	みそ加工
その他団体グループ	104	1,097	福利厚生活動
合計	179	2,012	

16 グリーンツーリズム事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に対応し、農山村地域の活性化を図る取り組みを支援した。

(1) 各地域主催事業の検討及び学習活動への支援(皆川地区・寺尾地区)

グリーンツーリズム事業の検討及び先進事例の研究等に対し、助言及び情報提供を行った。

(2) 各地区における交流事業実施状況

地 区	実 施 日	名 称	参加者(人)
皆川地区	6月1日(日)、9月28日(日)	ふれあい農業体験	延べ 111
寺尾地区	6月1日(日)、9月28日(日)	寺尾米づくり体験教室2014	延べ 144

17 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消推進体制を図ることを目的に事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市直売所連絡協議会
- ・事業内容 直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業を実施する経費に対し、補助する。
- ・対象直売所数 15件

18 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。(単位：円)

補助金名	相手方	補助額
栃木市農業者懇談会補助金	栃木市農業者懇談会	100,000
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	319,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	50,000
	栃木市農村生活研究グループ協議会	158,000
	栃木市青少年クラブ協議会	50,000

農林整備担当

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
農業基盤整備促進事業 川原田・木野地地区 舗装工事	木野地町地内	農道舗装工 L=592m	工事費 18,405,360 業務委託 2,399,760
地域農業水利施設ストックマネジメント事業 国府南部地区 揚水機場付帯工事	田村町地内	制水弁 8基 空気弁 46基	工事費 10,580,760 業務委託 776,520
県単独農業農村整備事業	吹上東部 (野中地区)	農道整備工 一式	工事費 939,600
市単独農業農村整備事業 大宮・国府地区農業用排水路工事	大宮・国府地区 (大宮町・国府町地内)	農業用排水路工事 L=76m	工事費 1,171,800

市単独農業農村整備事業 小野口地区農道橋補修工事	小野口地区 (小野口町地内)	農道橋補修工 一式	工事費 291,600
市単独農業農村整備事業 樋ノ口地区農業用水路浚渫工事	樋ノ口地区 (樋ノ口町地内)	農業用水路浚渫工 事一式	工事費 64,800

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区 (藤岡町)	H21～H27	排水機場更新 一式	125,024,720
県営ストックマネジメ ント事業	大岩藤地区 (栃木市)	H25～H28	ポンプ設備更 新一式	7,455,000

3 土地改良事業補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。（単位：円）

事業名	相手方	補助額
農業経営高度化支援事業補助金	栃木市土地改良区	175,000
市単独土地改良事業補助金 (かんがい排水事業)	栃木市土地改良区	40,478
		25,920
		124,848
		223,560
	三ツ又水利組合	56,700
	都賀町土地改良区	220,000

4 維持管理事業

市が管理する農道・用排水施設の補修工事等を実施した。

工事名	工事箇所	工事内容	工事費（円）
用排水施設補修工事	大塚町地内	除塵機修繕工事一式	226,800
	皆川城内町 地内	農業用水路補修工事一式	993,600

※その他に、台風や大雨等の影響により壊れた農業用施設を地元が主体で行う復旧工事を支援するため、U字溝や木杭、矢板等の材料を現物支給した。

5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するため、活動費の一部を負担金として県協議会に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	—	—	337,050
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,592	1,077,600	79	15,800	273,350
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	—	—	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	—	—	46,500

(2) 資源向上(共同活動)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	—	—	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,592	646,560	79	8,532	163,773
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376

春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
--------------	-----	-----	---	--------	-----------	-----	--------	---------

(3) 資源向上(長寿命化)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H26	H28	3	3,710	1,632,400	274	54,800	421,800
大塚 田んぼの会	H26	H28	3	13,561	5,966,840	1,766	353,200	1,580,010

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸し出しを実施した。また、市内公共施設(栃木地域)における薬剤散布による駆除を、6月と8月のふ化期に合わせ、業者委託により実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸し出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ15人
- ・高枝切り 延べ4人

(2) 公共施設における駆除

- ・事業費 995,760円(2回分)

・駆除実績

ふ化期	実施区域	樹種	実施期間	箇所数	防除本数(本)
1	栃木地域	桜、柿、梅ほか	6月16日(月)～7月4日(金)	32	1,310
2	〃	〃	8月11日(月)～29日(金)	35	1,300
合計				67	2,610

7 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部	通年	イノシシ1,601頭、 ニホンジカ143頭、 ニホンザル1頭

(2) カラス、ドバトの有害鳥獣捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	3月14日(土)、15日(日)	カラス75羽、ドバト32羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助

金により、個人が設置する電気柵設置等の経費を補助金により支援した。

- ・補助金申請件数 29件
- ・補助額 1,354,000円

8 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 1月29日(木)～2月27日(金)
- ・実施区域 皆川城内町地内、岩出町地内
- ・事業費 1,243,080円(調査298,080円、駆除945,000円)
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	68m ³	薬剤処理(油材)
不用木	30本	除去

9 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道水路工事(鍋山町地内) 911,520円
- ・林道小破修繕工事(片角観音入線) 82,080円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

(3) 林道雪害倒木撤去

- ・平成26年2月の大雪により、栃木地域のみかも森林組合管理林道のうち9路線に倒木が発生したため、通行可能とするよう倒木を撤去する必要があるため、みかも森林組合に対し補助金を支出した。
- ・倒木本数 1,484本(市補助対象分)
- ・市補助額 2,640,400円(国県補助を含む)

10 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を委託

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,490,280円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 3,047,510円
- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 896,858円
- ・施設修繕費（ローラー滑り台の踊場・階段等） 697,680円

(3) 施設利用状況 (単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
22,495	1,051	1,714	2,861	409	715	679

11 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を補助金及び交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積 (ha)	交付対象者	交付額 (円)
森林経営計画作成促進	160.15	みかも森林組合	1,281,200
施業集約化の促進	65.70	みかも森林組合	1,971,000
	10.05	菱柵造林(株)	301,500

(2) 森林整備事業費補助金

対象行為	対象面積 (ha)	交付対象者	交付額 (円)
—	—	—	—

12 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験や木工教室を開催した。

- ・実施日 7月25日（金）
- ・参加者 寺尾小学校6年生 15人
- ・内容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月14日（土）
- ・参加者 5家族 18名
- ・内容 木工教室、ホタル幼虫放流、シイタケ菌床

13 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施した。

(1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

ア 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
平井町地内 (太平山)	2.0	太平山観光会	100,000

イ 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援するもの。

本年度は該当なし。

ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

(7) 管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
梅沢町地内	2.0	坂の入里山の会	100,000
小野口町地内 (打越)	4.0	東小野口打越里山保全の会	200,000
小野口町地内 (堤崎)	3.0	堤崎里山保全の会	150,000

(4) 管理協定に基づき藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施するもの。

本年度は該当なし。

14 森を育む人づくり事業 (みんなの元気な森づくり支援事業)

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を補助金により支援した。

- ・ 支援団体 3団体
- ・ 交付金額 500,000円

15 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・ 処理件数 林地開発許可申請書 3件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・ 処理件数 15件

(3) 保安林の制限に関する事務

- ・ 処理件数 1件

(4) 火入許可 (栃木市火入れに関する条例に基づく)

- ・ 処理件数 - 件

16 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

- ・ 処理件数 53件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 - 件

17 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

・ 処理件数 - 件

(2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

・ 処理件数 - 件

18 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

・ 処理件数 - 件